

なか く く せい うん えい ほう しん 中区区政運営方針 2025

ねん ど なか く おも と く
2025年度 中区の主な取り組み



かがや なか く
いつまでも輝きつづける中区をめざして、
た よう しゅ たい れん けい い しき すがた じつ げん む と く
多様な主体との連携を意識し、4つのまちの姿の実現に向け取り組みます。

中 区 役 所

目次

◆はじめに	1
-------	---

◆令和7年度取組事業	3
------------	---

まちの姿① 誰もがいきいきと暮らし活躍できるまち

施策1 生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します	3
施策2 障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します	4
施策3 高齢者が個々の状況に応じて地域で自分らしく 安心して暮らせるよう支援します	5
施策4 誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます	10
施策5 生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいづくりを支援します	11
施策6 人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくれます	13
施策7 多文化共生をすすめます	14

まちの姿② 安心して子育てができ子どもや若者が豊かに育つまち

施策8 安心して子どもを生み育てられる環境をつくれます	16
施策9 子どもや若者が豊かに育つよう支援します	20

まちの姿③ 人が支え合い安心・安全に暮らせるまち

施策10 防災・減災対策をすすめるとともに、 地域防災力の向上を支援します	23
施策11 犯罪や交通事故のない安心・安全な地域づくりにつとめます	26
施策12 衛生的で快適な環境を確保します	28
施策13 地域主体のまちづくりをすすめます	30

まちの姿④ 魅力と活力にあふれるまち

施策14 歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、 市民による魅力発信を促進します	33
---	----

区政運営の取組み

施策15 情報発信・情報公開をすすめます	35
施策16 区民サービスの向上をすすめます	37

◆中区で実施する各局の主な事業	39
-----------------	----

はじめに

◆区政運営方針とは

区政運営方針は、地域の課題や要望を踏まえて行政サービスや区民生活の向上をはかるため、この1年間に中区が主体的に取り組む事業をまとめ、区民の皆さまにお示しするものです。中区では、「名古屋市総合計画2028」をもとに策定された「中区将来ビジョン2028」にあわせ施策を分類し、各事業の取り組み内容を掲げました。中区将来ビジョンに掲げる区の将来像である「いつまでも輝きつづける中区をめざして」、区政運営に取り組んでいきます。



平成27年の国連サミットにおいて、持続可能な開発目標(SDGs)を含む「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。SDGs は「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現をめざす世界共通の目標(17の目標)であり、地域の持続的な発展にとっても大変重要な目標です。

中区においても中区将来ビジョン2028に SDGs の要素を反映し、達成に率先して取り組むこととしており、施策の推進により達成に寄与する SDGs の目標のアイコンを掲載しています。

◆各ページの説明

まちの姿 1 誰もがいきいきと暮らし活躍できるまち

施策 1



生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組めます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
健康づくり事業の参加者数	902人	732人	1,200人

◆ 施策を推進する事業

中区将来ビジョン2028掲載事業

自主的・主体的な区政運営事業

区の特性に応じたまちづくり事業

新規・拡充・重点事業

「中区将来ビジョン2028」の施策および指標を掲載しています。

各施策において推進する事業のうち左記に該当する事業について、主な取組内容と令和6年度の実績を掲載しています。

【マークの見方】

将ビ

中区将来ビジョン2028に掲載されている事業

新規

今年度新規で行う事業や取り組み

拡充

今年度対象や範囲などを拡充する事業や取り組み

自主

区役所が独自に取り組む事業として、自主的・主体的な区政運営予算等で行うもの

特性

区の特性に応じたまちづくり事業

重点

その他重点的に行う事業や取り組み

施策 1



生涯にわたる心身両面の健康づくりを支援します

健康で心豊かな生活を送る上で、生涯にわたり健康づくりを実践することは重要な要素です。健康でいきいきとした生活を送るために、歯や口の機能を維持し、食生活や運動の実践などの生活習慣の改善に向け、区民の皆さまの意識向上と情報発信に取り組みます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
健康づくり事業の参加者数	902 人	875 人	1,200 人

◆ 施策を推進する事業

地域での健康づくりの普及啓発 ・地域において保健環境委員と協働しフレイル予防リーダーを講師としたフレイル予防教室など健康づくりに関する教室の実施	保健予防課	将ビ
取組内容	前年度実績	
フレイル予防教室の開催 9 回開催 参加者数 180 人	6 学区 8 回開催 参加者数 140 人	
地域での健康づくり教室や介護予防教室の開催 12 回開催 参加者数 240 人	27 回開催 参加者数 335 人	

地域の企業等と連携した健康づくり	保健予防課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
出張健康相談の実施 4 回開催 参加者数 320 人	5 回開催 参加者数 332 人	

健康づくり教室の実施	保健予防課	将ビ 自主 拡充
取組内容	前年度実績	
託児スタッフを配置した産後の健康づくり教室の開催 6 回(2 日コース×3 回)開催 参加者数 70 人	5 回(2 日コース×2 回、1 日コース×1 回)開催 参加者数 68 人	
若者・働く世代向け健康づくり教室の開催 2 回開催 参加者数 30 人	—	

施策 2



障害者が自立して安心して暮らせるよう支援します

障害者が必要とする情報を提供するとともに、区民の障害に対する理解を深め、地域で自立して安心して暮らせるよう支援します。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
ホームヘルプサービスを利用して地域で生活する障害者の数	304 人	326 人	460人

◆ 施策を推進する事業

「中区障害福祉サービスガイドブック」の作成 ・ご自身で事業所を選択できるよう事業所情報を掲載したガイドブックを事業者や団体と協働し作成		福祉課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績		
中区障害福祉サービスガイドブックの作成 生活状況や希望に合わせて自主的に事業所を選択できるよう支援	・1,000 部発行 (令和 7 年 3 月) ・区ウェブサイトへ掲載 (令和 7 年 3 月)		
授産製品の普及・販売促進		福祉課	将ビ
取組内容	前年度実績		
なかよしマーケットの開催 障害のある方が作られた製品(授産製品)を中区役所庁舎内で販売	・24 回実施、9 事業所(延べ 65 事業所)参加 ・10/29 に宗次ホールで開催したハートフルコンサートで出店		
地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の推進【再掲:施策 3】		中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課	将ビ
取組内容	前年度実績		
施策3に同じ	施策3に同じ		

施策 3



高齢者が個々の状況に応じて地域で自分らしく安心して暮らせるよう支援します

認知症予防をはじめとした介護予防の取り組みの充実をはかるとともに、高齢者が抱える課題に応じた必要な支援を受けながら、可能な限り住み慣れた地域で自分らしく安心して生活できるよう支援します。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
中区いきいき支援センターの認知度	41.4%	45.3%	50%

◆ 施策を推進する事業

地域包括ケアシステムの普及・啓発 ※地域包括ケアシステム…医療や介護、生活の支援などが必要となっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域全体で支える仕組みのこと	福祉課 保健予防課 いきいき支援センター 中区社会福祉協議会	将ビ
取組内容	前年度実績	
介護まつり in なか 2025 の開催 高齢者の介護サービスや介護予防、在宅療養、認知症やその予防、高齢者の地域活動に関する普及啓発を目的に開催 11/2 開催 参加者数 1,000 人(延べ)	11/23 開催予定だったが名古屋市長選挙により中止	
いきいき支援センターの周知 ①広報なごや中区版に掲載 ②PR 動画の区内医療機関での放映 ③お薬手帳シールの配布 ④行政情報モニターでの放映 ⑤OS☆U による庁内アナウンス	①毎月掲載 ②実施 ③実施 ④実施 ⑤実施	

取組内容	前年度実績
「認知症にやさしいまち大須プロジェクト」の実施 (いきいき支援センター) 大須地区において、学区、商店街、行政等が協働して、以下の認知症に係る事業を実施 ①プロジェクトワーキンググループ 2 回開催 ②大須プロジェクト通信の発行 2 回発行 ③はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の実施 ④「認知症の日」に合わせた普及啓発	①2 回開催 ②2 回発行(7 月、2 月) ③7/11 実施 参加者数 24 人 ④RUN 伴及び中部電力 MIRAI TOWER での当事者作品展示、ライトアップ(市と連携) 大須学区グラウンドゴルフ大会での認知症理解促進イベントの開催 (5/11 開催 参加者数 58 人)
認知症市民講演会の開催 (保健予防課、いきいき支援センター) 12 月開催	12/12 開催 参加者数 200 人
認知症バリアフリーの推進 (いきいき支援センター) 誰でも利用可能なバリアフリースイレや、認知症に関する知識と理解を持った「認知症サポーター」がいる事業者等の情報を掲載した「まちぶらオレンジマップ」の普及促進	・介護保険制度パンフレットと併せてチラシを配布 ・いきいき支援センター公式 LINE アカウントで周知 ・登録事業者数 133 か所
サロン活動の支援 (中区社会福祉協議会) サロンボランティア養成講座の開催	3 回開催 参加者数 62 人(延べ)
地域支えあい事業の実施 (中区社会福祉協議会) ①6 学区で実施 ②登録ボランティア拡充に向けた働きかけ	①6 学区で実施 (3 月から老松学区で事業開始) ②実施
在宅医療と介護についての普及啓発の実施	実施
介護予防にかかる事業の実施(別掲)	—

高齢者世帯への支援 ・民生委員、高齢者福祉相談員や見守り支援員等による訪問活動、一人暮らし高齢者へのあんしん情報キットの配付など	福祉課 いきいき支援センター	将ビ 特性 重点
取組内容	前年度実績	
民生委員、高齢者福祉相談員や見守り支援員等による訪問活動 ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の実態を把握し、多様な主体による見守り活動を実施	・高齢者福祉相談員による訪問活動 4,656 回 ・見守り支援員による訪問活動 202 回	
高齢者虐待の発生予防・早期発見 ①ケース会議 随時開催 ②虐待等連絡会議 4 回開催	①随時開催 ②4 回開催	
高齢者の孤立化や孤立死の防止 地域や関係機関、新聞販売店、ライフライン事業者、住宅管理事業者等と情報共有を図るとともに、連携して対策を検討 ①中区地域支援ネットワーク運営協議会 2 回開催 ②中区地域支援ネットワーク運営協議会実務者会議 1 回開催	①2回開催 ②1回開催	
あんしん情報キットの配付 ひとり暮らし高齢者などの救急搬送等の緊急時に、救急隊や病院が必要な情報を得られるよう、かかりつけ医や緊急連絡先などをあらかじめ記載して保管しておく「あんしん情報キット」を配付	・約 300 個(累計 3,250 個) 配付 ・啓発物品作成、配布 ・広報用チラシ更新	

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の推進	中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課	将ビ
取組内容	前年度実績	
重層的支援体制整備事業の推進 8050 問題等制度の狭間や複合的な課題を抱え、必要な支援が行き届いていない世帯に対し、様々な関係機関で連携し、包括的な相談支援に取り組むとともに、社会から孤立している人や生きづらさを感じている人が社会や地域とつながり社会参加ができるよう支援 ①中区連携会議 2 回開催 ②中区重層的支援会議 3 回開催 ③ケース会議(本人同意あり)、支援会議(本人同意なし)の開催 随時開催 ④参加支援拠点「なかまーる」の運営	①2 回開催 ②3 回開催 ③ケース会議 随時開催 支援会議 随時開催 ④50 日開催 参加者数 63 人 (支援対象者・延べ)	

認知症サポーターの養成講座の開催	いきいき支援センター 福祉課	将ビ
取組内容	前年度実績	
認知症サポーターの養成講座の開催 ①認知症サポーター養成講座の開催 通年 ②認知症サポーターステップアップ講座の開催	①実施 受講者数 1,165 人 ②7/5 開催 受講者数 40 人	

サロン等での介護予防についての支援	保健予防課	将ビ
取組内容	前年度実績	
地域サロン等活动支援事業の実施 高齢者の体力回復や社会参加の促進に向け、地域サロン等に専門職を派遣 40 か所 80 回	42 か所 82 回	

シニアお出かけマップによる情報の発信	保健予防課	将ビ
取組内容	前年度実績	
シニアお出かけマップの配布 1,000 部配布 データをダウンロードできるように区ウェブサイト に掲載	1,185 部配布	

なごやかクラブなかの活動への支援	福祉課	重点
取組内容	前年度実績	
なごやかクラブなか(老人クラブ)の周知 ①広報なごや中区版への掲載 ②シニアお出かけマップへの掲載 ③行政情報モニターへの掲載 ④安心・安全・快適なまちづくりフェスタでなごや かクラブなかのブース出展 参加者数 300 人(延べ) ⑤広報チラシを各種イベントで配布 ⑥広報誌「なかよし便り」を発行し、各学区へ配布	①実施 ②実施 ③実施 ④実施 参加者数 300 人(延べ) ⑤実施 ⑥実施	

施策 4



誰もが意欲を持って働けるよう、就労支援をすすめます

生活保護受給者に対して就労支援をすすめ、自立の促進をはかります。また、ホームレス等が自立した生活に移行できるよう、生活相談や健康相談などの支援を行います。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
就労支援コーナーを利用し求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率	49.6%	65%	55%

◆ 施策を推進する事業

就労支援に関する自立支援プログラム推進事業 ・区役所に設置された就労支援コーナーを活用した支援の実施	民生子ども課	将ビ
取組内容	前年度実績	
生活保護受給者等生活困窮者の就労支援 ハローワークとの連携により区役所に設置された就労支援コーナーを活用した就労支援 就労支援コーナーを利用し求職活動を行う生活保護受給者の就労開始率 55.0%	・就労支援コーナーの利用率 78%(支援者数 172 人のうち 134 人が利用) ・就労開始率 65%	

ホームレス等の自立支援	民生子ども課	将ビ
取組内容	前年度実績	
巡回訪問の実施 生活や健康に関する相談、福祉施策の利用支援	・窓口相談件数 1,404 件 ・巡回相談件数 1,658 件	

施策 5



生涯にわたる学びやスポーツを通した生きがいを支援します

第20回アジア競技大会及び第5回アジアパラ競技大会に向けた機運が高まるなか、区民の皆さまがスポーツを楽しむことができるよう、スポーツ大会などを地域や団体、学校などと連携して開催します。また、文化関連事業の開催や、生涯を通して学んだ知識や成果などを活かせるよう、学習機会や情報の提供につとめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
スポーツ・文化行事への参加者・来場者数	3,153 人	3,323 人	4,600 人

◆ 施策を推進する事業

スポーツ大会やウォーキングイベントなどの開催	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
各種スポーツ大会等の実施 ①女性レクバレー春季大会 4/16 開催 ②なごやかウォーク 4/27 開催 ③グラウンド・ゴルフ大会 5/11 開催 ④ソフトテニス大会 6/15 開催 ⑤職域剣道大会 6/9 開催 ⑥OB 野球区長杯争奪戦 秋季開催 ⑦ソフトボール大会 秋季開催 ⑧女性レクバレー秋季大会 11/6 開催 ⑨バドミントン大会 11/22 開催 ⑩ふれあいハイキング 秋季開催 ⑪グラウンド・ゴルフ協会大会 11/16 開催 ⑫OB 野球会長杯 2～3 月開催 ⑬卓球大会 3/7 開催	①4/11・17 開催 参加者数 84 人 ②名古屋市長選により中止 ③5/12 開催 参加者数 47 人 ④6/15 開催 参加者数 56 人 ⑤6/9 開催 参加者数 70 人 ⑥10/20・11/3 開催 参加者数 105 人 ⑦11/10 開催 参加者数 94 人 ⑧11/7 開催 参加者数 85 人 ⑨11/23 開催 参加者数 48 人 ⑩4/21 開催 参加者数 82 人 ⑪11/17 開催 参加者数 47 人 ⑫2/16・3/2 開催 参加者数 105 人 ⑬3/15 開催 参加者数 32 人 ○クアオルト®健康ウォーキング 5/25 はじめ 7 回開催 参加者数 80 人	

生涯スポーツの普及に向けた啓発事業	地域力推進課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
生涯スポーツの普及啓発 スポーツ大会や各種イベントを活用し、アジア・アジアパラ競技大会の機運醸成を図ると共に生涯スポーツの普及啓発を実施	グラウンド・ゴルフ講習会 2/15 開催 参加者数 59 人	

文化関連展覧会や文化行事などの開催	地域力推進課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
区民美術展の開催 10/17～19 開催	10/15～17 開催 来場者数 615 人	
ナカク・デザインプロジェクト 2026 の開催準備 令和 8 年 4 月開催	4/16～18 開催 来場者数 472 人	
文化関連事業の開催 地域文化振興のために区内各種団体と連携し開催	出展者及び来場者数 1,031 人	

施策 6



人権が尊重され差別や偏見がない社会をつくります

一人ひとりの人権が尊重された、平和で豊かな地域社会を実現できるよう、人権尊重の理念や重要性についての認識を深め、人権啓発を推進します。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
人権関連事業の参加者数	488 人	674 人	500人

◆ 施策を推進する事業

人権尊重のまちづくり事業 ・人権に対する理解を目的とする啓発事業を実施	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
啓発事業の実施 安心・安全・快適なまちづくりフェスタで「eスポーツ」体験のブース出展	実施 参加者数 302 人(延べ)	

男女平等参画推進事業 ・家庭・地域における男女平等参画を進めることを目的とする啓発事業を実施	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
啓発事業の実施 区独自の事業を実施し、地域での効果的な男女平等参画を推進	男性の料理参画の必要性や簡単レシピの紹介、食生活における栄養管理についてのアドバイス等を行う講演会を開催 参加者数 29 人	

多文化共生関連事業【再掲：施策7】	地域力推進課	将ビ 自主 特性
取組内容	前年度実績	
施策7に同じ	施策7に同じ	

施策 7



多文化共生をすすめます

区民の約1割が外国人である中区において、すべての区民が互いの文化や考え方を認め合い、同じ中区民として安心・安全に暮らせる多文化共生のまちづくりをすすめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
多文化共生推進関連事業の参加者数	246 人	343 人	350人

◆ 施策を推進する事業

多文化共生関連事業 ・「中区多文化共生に係る推進指針」による区横断的な取り組みを推進	地域力推進課	将ビ 特性 自主
取組内容	前年度実績	
外国人総合案内(コンシェルジュ)の設置 区役所内に設置 外国人住民への窓口案内、通訳体制の強化 多言語での情報発信	実施	
多文化共生推進に関する事業の実施 ①多文化共生推進講演会の開催 ②中区多文化共生推進交流ワークショップの開催 ③安心・安全・快適なまちづくりフェスタで多文化共生推進に関するブース出展 ④多文化共生職員研修の実施 多文化共生推進に関する事業への参加者数 350 人	①2/9 開催 参加者数 68 人 ②3/12 開催 参加者数 38 人 ③実施 参加者数 200 人(延べ) ④12/19 実施 参加者数 37 人 多文化共生推進に関する事業への参加者数 343 人	
区横断的な施策推進 「中区多文化共生に係る推進指針 2026」を踏まえて推進 中区区政推進会議中区多文化共生部会 2 回開催	2 回開催	

多言語ややさしい日本語での情報提供・情報発信	地域力推進課 市民課	将ビ 特性	自主 拡充
取組内容	前年度実績		
多言語による生活情報の提供 中区に関する防災情報やごみの出し方などの生活に必要な情報、中区の歴史・文化や見どころ等を紹介する「名古屋転入ウェルカムキット」(英語・中国語・フィリピン語・ハングル・ベトナム語・ネパール語・やさしい日本語)の提供	実施		
多言語情報コーナーでの情報提供 中区の生活情報やイベント情報の提供	実施		
外国人区民向け X、Facebook の運用 やさしい日本語による X(旧 Twitter)や母語(中国語・フィリピン語・ベトナム語・ネパール語)による Facebook ページの運用	実施		
外国人向け動画による情報提供 外国人総合案内(コンシェルジュ)の紹介や区役所での各種手続きの方法について、案内動画を制作し、多言語(中国語・フィリピン語・ベトナム語・ネパール語)による情報発信を実施	—		
「外国人向け入学案内」(8言語対応)の配布 小学校・中学校の就学対象児童を有する外国人世帯が転入手続きを行う際に配布 区ウェブサイトで周知	実施		
「窓口混雑予想情報と引越しするときの手続き」の多言語(5言語)による情報発信 庁舎内に掲示 区ウェブサイトで周知	実施		

外国人向け子育て支援事業【再掲:施策8】	保健予防課 民生子ども課	将ビ 特性	自主
取組内容	前年度実績		
施策8に同じ	施策8に同じ		

多言語通訳者の配置【再掲:施策16】	企画経理課	将ビ 特性	自主
取組内容	前年度実績		
施策16に同じ	施策16に同じ		

施策 8



安心して子どもを生み育てられる環境をつくります

安心して子どもを生み育てることができるよう、妊娠から子育てまでの一体的な支援体制を新たに整備するとともに、地域全体で子育てを支援していくさらなる取組みを行っていきます。また、虐待の早期発見・早期対応、虐待を受けた子どもへの支援に関係機関と連携しながら、子どもを虐待から守る取組みをすすめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
中保健センターで妊娠中や子育て中の方が相談をすることができること(子育て総合相談窓口)を知っている人の割合	46.8%	45%	70%
なかつこ広場(おやこで一緒に楽しめる子育て広場)の満足度	93.8%	96.1%	95%以上

◆ 施策を推進する事業

子育てマップによる相談・支援窓口等の周知 ・なかつこ★ねっと(地域、NPO、保育園、関係機関等の連携による子育て支援ネットワーク)が企画・編集する子育てマップを活用した相談・周知	民生子ども課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
子育てマップの作成 親子で気軽に参加できる遊び場や保育施設、子育て相談窓口等、子育てに役立つ情報を掲載した「子育てマップ」の作成 4,000 枚配布	・4,000 枚配布 ・区内の保育施設や子育て関係機関等、地域の親子が集う機会を捉えて、子育て支援情報を周知	
子育て支援ネットワーク「なかつこ★ねっと」のウェブサイト、Instagram での情報発信 子育てマップの内容及びイベント情報等の発信	実施	
吸着シート、子ども医療証カバーの作成 子育てに関する相談先を表記 ①吸着シート・マグネットの配布 1,000 枚 ②子ども医療証カバーの配布 800 枚	①700 枚配布 ②600 枚配布	

なかつこ広場・子育て支援講座の開催		民生子ども課	将ビ 自主
取組内容		前年度実績	
親子が参加できる遊び場や子育て交流の場の提供 なかつこ広場 5 回開催 参加者数 150 組 参加者の満足度 95%以上		・5 回開催 参加者数 162 組 ・参加者の満足度 96.1%	
子育て支援講座等の開催 ①子育て中の保護者向け講座の開催 ②子育て支援者向け講座の開催 参加者の満足度 90%以上		①2 回開催 参加者数 36 組 満足度 100% ②2 回開催 参加者数 55 人 満足度 100%	
子育てサロンの支援 子育て中の保護者の交流の場である子育てサロ ンへの講師派遣		3 回実施	

赤ちゃん訪問事業の実施		民生子ども課	将ビ
取組内容		前年度実績	
赤ちゃん訪問事業の実施 主任児童委員等が生後 4 か月から 7 か月の第一 子のいる家庭を訪問		実施	

外国人向け子育て支援事業	保健予防課 民生子ども課	将ビ 自主 特性
取組内容	前年度実績	
多文化共生型の子育て教室(にじいろサロン)の開催 通訳を配置した子育て教室の開催 4 回開催	6 回開催 参加者数 73 人(延べ)	
出張による育児、健康相談 外国人が集う施設や支援機関への通訳者同行による育児、健康相談の実施 4 回以上	5 回(外国人支援団体 4 回 日本語教育機関 1 回)	
新生児乳児訪問等への通訳者同行 新生児乳児訪問等への通訳者同行	同行件数 2 件	
「外国人のための子育てチャート」の配布 日本で出産し子育てをするために大事なポイントを記載した「外国人のための子育てチャート」を母子手帳を発行する外国人妊婦全員に配布	配布件数 146 件	
子育て支援等の相談体制の強化 ①外部スーパーバイザー兼通訳の配置 子どもの養育上の問題や外国人特有の生活上の問題等を抱える中区在住の外国人家庭及び外国人女性の支援困難事例に対して、区の相談体制を強化 ②乳幼児健康診査等における相談支援 保健センターの健康診査及び子育て総合相談窓口において母語による相談対応及び情報提供の実施	①相談支援件数 52 件 ②相談支援件数 85 件	
要支援家庭のサポート強化 外国人支援を専門とする民間団体に家庭訪問や行政手続き等へ同行してもらい、要支援家庭への伴走型支援を実施	・家庭訪問、同行支援件数 52 件 ・保育所への通訳派遣件数 3 件	

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の推進【再掲:施策 3】	中区社会福祉協議会 福祉課 民生子ども課 保健予防課 その他関係各課	将ビ
取組内容	前年度実績	
施策3に同じ	施策3に同じ	

子育て家庭の支援と児童虐待の発生予防	民生子ども課 保健予防課	自主
取組内容	前年度実績	
区役所(児童福祉分野)と保健センター(母子保健分野)の連携による一体的な支援 主任児童委員や保育施設、学校、児童相談所等の関係機関と連携 ①なごやこどもサポート中区代表者会議 1回開催 ②実務者会議 月1回開催 ③サポートチーム会議 随時開催	①1回開催 ②12回開催 ③随時開催	
子育て支援サービスの紹介や生活支援施策の案内等の実施 ①家庭の状況に応じた子育て支援サービスの紹介や生活支援施策の案内等 ②DV対応(女性福祉相談)との連携を強化して対応	① 実施 ② 実施	
居住実態を把握できない児童の所在確認及び安全確認 居住実態を把握できない児童の所在確認及び安全確認	実施	
要支援妊婦への家庭訪問等の実施 出産後の養育について出産前から支援を行うことが必要な妊婦に対して、継続的な支援を実施	実施	
区内の医療機関や薬局等への資料配布及び情報提供の協力依頼 区内の医療機関(産科・小児科)や薬局等を通じた「子育て総合相談窓口」、「なかっこ子育てマップ」「なかっこネット」等の配布及び情報提供の協力依頼	実施 配布・協力依頼先:213 か所 区内の産科・小児科医療機関(53)、中区薬剤師会(68)、中区歯科医師会(92)	
区内を中心とする産婦人科等の医療機関との連携 妊娠期からの切れ目のない支援に向けて、課題共有と連携を実施 周産期医療看護連絡会 1回開催	1回開催	
児童虐待防止の啓発活動(オレンジリボンキャンペーン)や研修会の実施 ①児童虐待防止推進月間(5月、11月)を中心に街頭での啓発活動 2回実施 ②主任児童委員等向け虐待予防研修会 2回開催	①2回実施(5月、11月) ②2回開催	

施策 9



子どもや若者が豊かに育つよう支援します

子どもや若者が豊かに育つことができるよう、地域や団体と連携し、地域全体で見守る活動を支援するとともに、子ども同士や地域の人とのふれあいやスポーツ等を通してさまざまな体験をすることにより、豊かな人間性や社会性を身につけられるよう支援します。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
青少年健全育成活動への参加者数	1,689 人	2,310 人	2,000 人

◆ 施策を推進する事業

少年スポーツ大会の開催	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
少年スポーツ大会の開催 ①少年グラウンド・ゴルフ大会の開催 ②少年剣道大会の開催	①5/12 開催 参加者数 52 人 ②6/9 開催 参加者数 159 人	

子どもの見守りパトロール	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
子どもの見守りパトロールの実施 ①警察など関係機関、地域団体と連携した子どもの見守りプロジェクトの実施 ②市教育委員会、市立小中学校 PTA 協議会及び学区の PTA が中心となって行う夏・冬・春のパトロール(通学路などの危険・有害な環境の総点検活動)への協力(重点校 3 校)	①橘学区パトロールに参加 (4/9・10、7/19、12/23、3/6・24) ②参加者数 夏:30 人 冬:68 人 春:32 人	

成人の日記念式の開催	地域力推進課	将ビ 重点
取組内容	前年度実績	
成人の日記念式の開催 公募及び各学区からの推薦による実行委員で組織する実行委員会の企画・運営により開催 1/12 開催	1/13 開催 参加者数 234 人	

中学生、高校生世代の学習支援事業の実施	民生子ども課	将ビ
取組内容	前年度実績	
中学生、高校生世代の学習支援 生活保護世帯、生活困窮世帯及びひとり親家庭の中学生に対する学習支援及び高等学校等進学後の学習の場の提供と相談支援を実施	参加者数:中学生 25 人 高校生 19 人	

青少年健全育成運動	地域力推進課	重点
取組内容	前年度実績	
青少年健全育成作文の募集 将来のこと、身近な人への伝えたい思いや地域とのつながりなどをテーマに、区内の小中学生から作文を募集(7～9 月)	応募数 181 点	
青少年育成区民大会の開催 文化、芸術や地域についての学習機会として開催 青少年健全育成優秀作文の表彰、「明るい選挙」・「赤い羽根」の優秀作品(ポスター・書道)の表彰、展示 12/6 開催	12/7 開催 参加者数 115 人	
青少年をまもる運動の実施 青少年の非行を未然に防ぐ啓発活動の実施 夏季(7/1～8/31)、冬季(12/11～1/10)	実施	

子ども食堂の開設及び運営の支援	中区社会福祉協議会	重点
取組内容	前年度実績	
子ども食堂の開設及び運営の支援 ①子ども食堂を開設する団体に対して、活動助成や運営にかかる相談支援等を実施 ②学校の夏休み休暇期間に、子ども食堂を中区在宅サービスセンターにて実施(名古屋おやこセンターと共催)	①区内子ども食堂数 16 か所 (令和 6 年度新規開設 2 件) 区内子ども食堂への相談支援件数 100 件 ②「こども食堂・なか」の実施 10 回 参加者数:子ども 498 人(延べ)、 保護者 124 人(延べ) ○夏休み子ども食堂カレンダーの作成・周知	

施策 10



防災・減災対策をすすめるとともに、地域防災力の向上を支援します

区民や事業者の皆さま一人ひとりの防災・減災意識向上をはかり、地域・事業者・防災関係機関が連携して防災活動の推進に取り組むなど、地域防災力の向上を支援するとともに、区本部の機能強化及び防災関係機関との連携強化により、災害対応能力の向上を推進します。また、大規模災害発生時の帰宅困難者対策について、事業者や関係機関とともに適切に対応できるよう連携を強化するとともに、啓発や情報提供をすすめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
地区防災カルテを活用した防災活動に取り組んでいる学区の割合	100%	90.9%	100%
地域に密着した実践型の自主防災訓練の回数	16回	29回	18回
家庭内において災害に対する備えをしている区民の割合	68.6%	70.0%	100%

◆ 施策を推進する事業

地区防災カルテを活用した防災活動の推進 ・指定避難所開設運営訓練など	総務課 保健管理課	将ビ
取組内容	前年度実績	
指定避難所開設運営訓練、地区防災カルテを活用した防災活動の実施 地域の地形、歴史、災害リスク、防災活動状況など、防災に関連する情報を学区ごとにまとめた地区防災カルテを活用し、地域のニーズに応じた地域防災活動を支援 全学区で実施	・指定避難所開設運営訓練 2 学区実施(新栄学区、御園学区) ・指定避難所開設運営訓練(代替) 防災組織の役割等についての講習 2 学区実施(栄、橘学区) 災害発生時の危険箇所を確認する防災まち歩き 1 学区実施(平和学区) ・その他、各学区の状況に合わせた話し合いを随時実施	

取組内容	前年度実績
地域特性に応じた防災啓発 小中学校、女性会など各種団体と協力した防災啓発を実施	・防災デイキャンプ 1 回実施(老松小学校) ・防災講座 4 回実施(トワイライトスクール、中区女性会等) ・防災授業 4 回実施(栄、大須小学校、丸の内中学校) ・総合防災訓練の開催前に、ラジオを通じた多言語放送による周知を実施
帰宅困難者対策の啓発 関係機関と連携した啓発等の実施	・3/11(火)市民会館と連携し避難訓練コンサートを開催 ・ラジオを通じた帰宅困難者対策の啓発を実施
総合水防訓練・総合防災訓練の実施 ①総合水防訓練の実施(5 月) ②総合防災訓練の実施(9 月)	①5/26 実施(老松小学校) ②9/1 実施予定(東別院)だったが台風接近に伴い全市で中止
関係機関が実施する訓練への協力・連携 ①医療救護所設置訓練の実施 ②災害ボランティアセンター開設訓練の実施	①11/17 実施(前津中学校) ②3/2 実施(東別院)

地域防災マネジメント事業の推進 ・家具転倒防止ボランティアの派遣、自主防災組織の結成・活動の支援	中消防署 総務課	将ビ
取組内容	前年度実績	
家具転倒防止ボランティアの派遣 希望世帯に対し、ボランティアの派遣	11 件実施	
自主防災組織結成・活動の支援 地域のニーズに応じた講習会及び訓練等の実施	自主防災活動(自主防災組織リーダー研修、勉強会、自主防災訓練、訓練勉強会など)を実施 122 件実施	

防災安心まちづくり事業の推進 ・事業所との連携、防災・減災意識の啓発	中消防署 総務課	将ビ
取組内容	前年度実績	
事業所との連携 地域と事業所による覚書締結の仲介を実施	支援協力に係る覚書 19件新規締結	
防災・減災意識の啓発 消防隊が地域の行事等で防災啓発を実施	出張家庭の防災教室等実施 54 件実施	

区本部の機能強化	総務課	重点
取組内容	前年度実績	
職員全体の災害対応能力の向上 ①職員の実地訓練への参加 ②災害応急対策図上訓練の実施 ③初動体制確保を中心とした防災講座の実施 ④災害対応マニュアルをもとにした研修等の実施	①総合水防訓練への参加(事前 防災講座含む) ②災害応急対策図上訓練の実施 ③初動体制確保を中心とした防 災講座 転入職員に対する研修 発災時に中区に参集する栄市 税事務所職員に対する研修 総合防災訓練の事前防災講座 保健センターの職場内研修に おける防災講座 ④区指定動員に対する研修を実 施	

施策 11



犯罪や交通事故のない安心・安全な地域づくりにつとめます

区民の皆さま一人ひとりが防犯・交通安全の意識を高く持ち、犯罪・交通事故の被害にあわないために注意・行動できるよう意識啓発を行うとともに、地域ぐるみで犯罪・交通事故を抑止する環境づくりに取り組みます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
刑法犯認知件数	3,307 件	3,490 件	2,600 件
年間交通事故死者数	1人	2 人	0人

◆ 施策を推進する事業

生活安全の推進 ・特殊詐欺対策、自転車盗対策など	地域力推進課 中警察署	将ビ
取組内容	前年度実績	
特殊詐欺対策の実施 高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止講習会や防犯教室、キャンペーン、SNS による広報等の啓発活動を実施 特殊詐欺被害防止啓発活動 10 回実施	27 回実施	
侵入盗対策、自動車関連窃盗(自動車盗、車上ねらい、部品ねらい)対策の実施 中区広報大使(OS☆U)の音声を活用した注意喚起をパトロールにおいて実施 青色回転灯パトロール 28 回実施	37 回実施	
自転車盗・オートバイ盗対策の実施 ツーロック(自転車に 2 つ鍵をかける自転車盗対策)街頭キャンペーンの実施 14 回実施	16 回実施	

取組内容	前年度実績
防犯カメラ設置・防犯灯 LED 化の促進(街頭犯罪抑止環境整備事業補助金) 学区・町内会等による防犯カメラの設置及び防犯灯の LED 化への助成	実施
客引き行為に対する啓発 「名古屋市客引き行為等の禁止等に関する条例」に基づき、繁華街における啓発活動を実施	実施

交通安全の推進 ・子どもと高齢者、交差点での交通事故防止など	地域力推進課 中警察署 中土木事務所	将ビ
取組内容	前年度実績	
子どもと高齢者の交通事故防止対策の実施 小学校や高齢者ふれあい給食会等において交通安全教室を実施 20 回実施	33 回実施	
交差点での交通事故防止対策の実施 交差点での事故防止の啓発活動を実施 30 回実施	43 回実施	
自転車等の安全利用の促進 ①ヘルメット着用や自転車損害賠償保険の加入促進等の啓発、自転車シミュレータによる安全運転の体験講習の実施 7 回実施 ②特定小型原動機付自転車の利用について、啓発活動を実施	①13 回実施 ②実施	
自転車等の放置対策の実施 放置自転車追放月間(5 月、11 月)を中心に啓発を実施 28 回実施	26 回実施	

安心・安全・快適なまちづくりフェスタの開催	地域力推進課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
安心・安全・快適なまちづくりフェスタの開催 防犯、交通安全、快適なまちづくり、防災、青少年健全育成、多文化共生等に関する総合的な啓発を実施するため「安心・安全・快適なまちづくりフェスタ」を開催 9 月開催	9/22 開催 来場者数 6,600 人(延べ)	

施策 12



衛生的で快適な環境を確保します

人口が集中する都心で感染症が発生しないよう、また発生した際は健康被害などへの影響を最小限にとどめられるよう感染症対策を推進します。また多くの人々が行き交う中区が美しいまちであるために、地域や事業者、関係機関と協働して快適なまちづくりに取り組みます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
健康危機管理講座の実施・感染症予防編	15回	15回	18回
クリーンキャンペーンの参加者数	1,671人	1,754人	2,500人

◆ 施策を推進する事業

健康危機管理講座 ・感染症や食中毒に関する知識の普及啓発	保健管理課 保健予防課	将ビ 自主 拡充
取組内容	前年度実績	
「感染症予防編」の実施 12回実施	15回実施 参加者数 358人	
「健康管理編」の実施 11回実施 参加者数 600人	16回実施 参加者数 790人	
「食の備え編」の実施 3回実施	2回実施 参加者数 19人	

犬猫による迷惑防止	保健管理課	将ビ
取組内容	前年度実績	
のら猫及び飼い猫による迷惑防止対策の実施 ①猫の避妊・去勢手術券又は手術補助券の交付 400件 ②のら猫を適切に管理する「地域猫活動」の周知 ③飼い猫の室内飼育に向けた啓発 ④猫の忌避方法の紹介	①交付数 370件 ②実施 ③実施 ④実施	
飼い犬による迷惑防止対策の実施 散歩中に排せつさせないしつけやフンの持ち帰りを促す地域住民の啓発活動を支援	実施	

町を美しくする運動	地域力推進課 中環境事業所	将ビ
取組内容	前年度実績	
清掃活動や落書き消し活動等の実施 ①全市一斉クリーンキャンペーン・なごやの開催 6/7 開催 参加者数 2,500 人 ②地域等と協働した清掃活動の実施	①6/1 開催 参加者数 1,754 人 ②実施	

路上禁煙地区指導パトロール	中環境事業所	将ビ
取組内容	前年度実績	
路上禁煙地区指導パトロールの実施 路上禁煙地区において、のぼり旗を持ちながらの 指導パトロール、ポイ捨て物の回収、広報連絡車 によるテープ広報を実施 栄地区でのパトロール 6 回実施	6 回実施	

空家対策の推進	地域力推進課	重点
取組内容	前年度実績	
空家の所有者等に対する助言・指導の実施 ①中区空家等対策会議の開催 1 回開催 ②管理不適切な空家の所有者に対する利活用の 意向調査の実施	①1 回開催 ②実施	

施策 13



地域主体のまちづくりをすすめます

地域団体による自主的な活動への支援を行うなど、住民が主体のまちづくりの推進をはかります。また区民会議を開催するなど、地域特性やニーズ把握に努め、まちづくりや魅力づくりをすすめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
地域活動やボランティア活動に参加したいと考える人の割合	66.5%	67.1%	75%

◆ 施策を推進する事業

地域コミュニティの交流事業 ・地域団体による情報共有や意見交換等を目的とする交流会の開催	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
各種団体による意見交換会の開催 地域で活動する各種団体等による意見交換会を開催	実施	
コミュニティ交流会の開催 1 回開催	1 回開催	
コミュニティセンターの運営支援 コミュニティ活動推進の場となるコミュニティセンターの運営を支援	実施	

地域の絆づくり支援事業 ・地域団体等が行う、地域のつながりや絆を深める取組みに対する支援	地域力推進課	将ビ 自主 拡充
取組内容	前年度実績	
地域の絆づくり活動への助成 地域団体等が行う、人と人とのつながりや絆を深めるための事業費の一部を助成	助成団体数 19団体	
各地域の実施事業の広報支援 区ウェブサイトや SNS 等を活用して、地域のつながりの事例を周知	実施	

地域住民、地域事業者、まちづくり団体等との協働	地域力推進課	将ビ 重点
取組内容	前年度実績	
中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会の運営 市民・事業者及び関係機関の協働による中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会を運営し、地域住民、地域事業者、まちづくり団体等と協働した取組みを実施 ①安心・安全・快適なまちづくりフェスタの開催 9月開催 ②中区安心・安全・快適なまちづくり推進協議会総会、各専門部会（防災安心まちづくり部会、交通安全部会、防犯部会、青少年健全育成部会、快適なまちづくり部会）各1回開催	①9/22 開催 来場者数 6,600 人(延べ) ②各 1 回開催	

町内会・自治会加入促進の取組み	地域力推進課	重点
取組内容	前年度実績	
町内会・自治会への側面支援 ①町内会・自治会加入申込書を転入者向け冊子「ようこそ名古屋へ」とともに配布 ②町内会加入促進の啓発（広報なごや掲載） ③専用ポストに加入申込書を投函された方について、町内会・自治会へ取次ぎ ④町内会・自治会の加入等の個別相談対応	①実施 ②実施 ③実施 ④実施	
新築マンション等に関する地域への情報提供等 該当町内会・自治会への情報提供、不動産関係事業者に対する町内会・自治会加入への協力依頼を実施	実施	
コミュニティサポーターの配置(1名) 地域行事の活性化や地域活動の支援を実施	実施	

ICTを活用した地域活動支援事業	地域力推進課	自主
取組内容	前年度実績	
ICT を活用した地域活動の支援 コミュニティサポーターによる支援を実施	実施	

区民アンケート調査の実施	企画経理課	自主
取組内容	前年度実績	
区民アンケート調査の実施 「区将来ビジョン」や「区政運営」に関するアンケート調査を実施 対象:無作為抽出した区民 2,000 人予定	実施 対象:2,000 人(区内在住 18 歳以上の男女、外国人含む) 回答数:595 人(回収率 29.8%)	

施策 14



歴史・文化に根ざした魅力向上をはかるとともに、市民による魅力発信を促進します

中区は歴史や文化の魅力があふれるまちであり、名古屋における歴史・文化の中心地といえます。区民の皆さま一人ひとりが中区の歴史・文化をより身近に感じられ、中区のまちを誇りに思っただけのような機会や情報を提供し、中区の魅力を広く発信します。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
中区の歴史・文化・魅力を伝え、発信する事業の参加者数	382人	332人	450人

◆ 施策を推進する事業

中区のまちの記憶を呼び起こす事業 ・過去から現在にいたる中区のまちの記憶を呼び起こし、まちの魅力を発信できるようなイベントや情報発信を実施	地域力推進課	将ビ 特性
取組内容	前年度実績	
中区民の地域への愛着や誇りの醸成 中区に在住、在勤及び在学の特に 20 代から 40 代の女性をメインターゲットに、中区が有する「まちの記憶(時間の経過で積み重なったもの)」に興味を持つきっかけとなるような体験型イベントなどを実施	ターゲット層の情報源となっている Instagram に着目し、喫茶や建築、文化など中区のまちを歩きながら“レトロかわいい”を発見して写真に収め、Instagram へ投稿する「レトロかわいいまちフォトさんぽ in 中区」を実施 ・フォトイベント参加者数 95 人 ・Instagram フォロワー 432 人	

中区の成り立ち・歴史・文化をいまに伝える事業	地域力推進課	将ビ 予算
取組内容	前年度実績	
中区の成り立ち・歴史・文化に関する講演会、歩こう会の実施 中区の成り立ち・歴史文化に関する講演会、歩こう会の実施 参加者数 200 人	・堀川文化講座 1 回開催 184 人 ・歩こう会 1 回開催 53 人 参加者数 237 人	
歴史・文化資産の発信 中区史跡散策路、中区今昔まちめぐり、歴史の十字路まちしるべ等のまちあるきマップや、中区の歴史紙芝居動画等のツールを通して歴史・文化資産を発信	実施	

なごやかウォークによる魅力発信	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
なごやかウォークの実施 中区の歴史・文化をより身近に感じられるような機会や情報を提供 4/27 開催	11/24 開催予定だったが名古屋市長選挙により中止	

施策 15



情報発信・情報公開をすすめます

区政への関心を高め、区民の皆さまの声をより区政運営へ反映していくため、区政に関する情報をわかりやすくかつ効果的に伝えられるよう、幅広い情報発信に取り組みます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
区の情報提供に不満を感じる区民の割合	11.1%	12.6%	7%

◆ 施策を推進する事業

区の情報発信・魅力発信 ・SNSやウェブサイトなどを活用し目的やターゲットに合わせて区の情報や魅力を発信	地域力推進課	将ビ 重点
取組内容	前年度実績	
SNS、ウェブサイト、広報紙による広報の実施 SNS、ウェブサイト、広報紙、中区広報大使などの広報ツールを活用した戦略的な広報を実施	①区公式 SNS による情報発信 ・X(旧 Twitter) 815 人 ・Facebook 136 人 ・多言語 Facebook 138 人 ②ラジオ局 HeartFM による情報発信 ・職員出演 6 件 ・情報提供 7 件	

広報なごや紙面、ウェブサイト等の充実	企画経理課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
広報なごや紙面、ウェブサイト等の充実 ①広報なごや中区版トップページに若者が作成した区の魅力を伝えるデザインを掲載 ②区ウェブサイトアクセス数 50 万件	①実施 ②459,149 件	

中区広報大使の委嘱・活用	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
中区広報大使であるご当地アイドル「OS☆U」を活用した広報の実施 広報大使を活用した広報活動の実施 13 回実施	・広報活動 9 回実施 ・音声出演 庁内アナウンス (通年 17 件、期間限定 3 件) 青パト用啓発アナウンス	

多言語やさしい日本語での情報提供・情報発信 【再掲：施策 7】	地域力推進課 市民課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
施策 7 に同じ	施策 7 に同じ	

施策 16



区民サービスの向上をすすめます

区民の皆さまにとって便利で快適な区役所をめざし、職員の接遇・ホスピタリティの向上や業務改善などに取り組み、サービスの向上につとめます。

指標	当初値 (令和5年度)	実績値 (令和6年度)	目標値 (令和10年度)
区役所窓口における対応に満足している区民の割合 ※令和6年度よりアンケート方法変更	—	97.9%	100%

◆ 施策を推進する事業

さわやか市民サービス運動	総務課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
市民サービスの向上 ①接遇・CS(お客様満足度)向上宣言の実践 ②外部講師を招いた接遇やクレーム対応に関する研修の実施 ③窓口アンケートの実施 窓口アンケートのお客様満足度で、「満足」及び「とても満足」の割合 100%	①実施 ②クレーム対応研修 ③実施 窓口アンケートのお客様満足度で、「満足」及び「とても満足」の割合が 97.9%	

窓口の混雑情報や進捗状況(呼び出し状況)の配信	市民課 保険年金課	将ビ 重点
取組内容	前年度実績	
窓口の混雑情報や進捗状況(呼び出し状況)の配信 窓口の混雑情報及び呼び出し状況の配信を実施	実施	

多言語通訳者の配置	企画経理課	将ビ 自主
取組内容	前年度実績	
中国語、フィリピン語の通訳者の配置 区役所内に配置	実施 通訳 507 件、翻訳 10 件	

多文化共生関連事業 [外国人総合案内(コンシェルジュ)の設置] 【再掲:施策7】	地域力推進課	将ビ
取組内容	前年度実績	
施策7に同じ	施策7に同じ	

業務改善の取り組み	総務課	自主
取組内容	前年度実績	
職員の業務改善意識の向上 身近なことから業務の改善・レベルアップを図り、 職場全体に改善意識を広め、実践していける職場 風土づくりの実施	「接遇研修」「人権に関する研修」 「事務処理誤り防止研修」を実施	

区政運営方針の策定・周知	企画経理課	自主
取組内容	前年度実績	
区政運営方針の策定・周知 ①区が1年間に主体的に取り組む事業を取り まとめた「区政運営方針」を策定し、5月に公表 ②本編:区ウェブサイトで公表 概要版:区情報コーナー等で配付	①実施 ②区ウェブサイトで公表 概要版 1,800 部作成	

◆ 中区内で実施する各局の主な事業

水防法改正に伴うハザードマップの改定	防災危機管理局
1 概要 令和3年の水防法改正により、中小河川が新たに浸水想定区域の指定対象に追加されたことを受け、愛知県において今後公表される浸水想定区域図を反映したハザードマップの作成を行います。 2 主な内容 ・ハザードマップの印刷データの作成 ・広報なごや等における水害リスクの周知 3 スケジュール 令和7年度末にデータを公式ウェブサイトで公表予定	

フレンドシップ事業	総務局
2026 年に愛知・名古屋で開催されるアジア競技大会・アジアパラ競技大会に向けて、地域住民向けに「大会を知る」、「国際理解」、「障害者理解」をテーマとした講座を開催することで、地域住民の多様性理解や共生社会への意識を高めるとともに、大会開催への機運を高めることを目指します。 【講座開催期間】令和 7 年 8 月～令和 8 年 8 月(※区によって開催日が異なる) 【実施主体】名古屋市内の 16 区役所 【実施内容】区ごとに「①大会を知る」、「②国際理解」、「③障害者理解」をテーマとした講座を地域住民向けに開催 【講座内容】 ①大会を知る「アスリートによる訪問事業」 アスリートがスポーツの楽しさや価値、共生社会の大切さなどを伝える講演を実施 ②国際理解「NIC 地球市民教室」または「JICA 国際協力出前講座」 外国人講師による出身国の文化を伝える講座や JICA 海外協力隊経験者による国際協力についての講演を実施 ③障害者理解「あいサポーター養成研修」 障害の特性を理解して、障害のある人に対して手助けや配慮を実践する「あいサポーター」を養成する研修を実施	

アジア・アジアパラ競技大会競技会場最寄地下鉄駅バリアフリー整備負担金

総務局

2026 年に愛知・名古屋で開催される第 20 回アジア競技大会、第5回アジアパラ競技大会に向けた、競技会場最寄り地下鉄駅のバリアフリー整備に係る交通局への負担金の支出です。

【対象駅】

- ・名古屋城駅
- ・丸の内駅

コミュニティセンター建設の設計(老松学区)

スポーツ市民局

地域住民と施設内容について協議し、コミュニティセンターの建設工事の設計を実施します。

【スケジュール(予定)】

令和7年4月～5月 住民協議
8月～令和8年2月 実施設計

新堀川における地下水利用

環境局

新堀川においては、水環境改善が課題となっており、緑政土木局、上下水道局、環境局の3局で連携して対策を進めています。

環境局では、水の環復活に向けて地下水を利用したまちづくりを進めており、新堀川の悪臭の原因のひとつである川底の酸素不足を改善するため、沿川において、地下水を放流する井戸等の整備工事を行います。(令和7年度内完成予定)

整備箇所:中区上前津2丁目(記念橋下流右岸)

中区富士見町(富士見橋上流右岸)



令和7年度は、「東西ルート」運行開始に向けて機運醸成に取り組むとともに、アジア・アジアパラ競技大会開催時に導入を目指す名古屋駅－名古屋城間についても導入準備を進めます。

Smart
Roadway
Transit



堀川における水上交通の活性化	住宅都市局
名古屋城から都心部を経て、熱田に通じる歴史軸の魅力を高めるため、堀川周辺の名古屋城、納屋橋、宮の渡し(熱田神宮)などの観光拠点を結ぶ堀川における水上交通への期待が高まっています。 こうした中、本市では、民間事業者による水上交通の事業化に向けて、平成30年度から令和2年度にかけて短期間の試験運航を実施しました。さらに、令和3年度から6年度にかけて、名古屋城はじめ周辺施設等とも連携を図りながら、名古屋城前と納屋橋間において、春と秋を対象に土日祝を中心として継続的な運航を実施しました。 令和7年度は、継続的な運航を行うなかで、さらに認知度向上を図るとともに観光商品としての確立に向け、令和6年度の検証結果を踏まえて、より集客効果の高い企画を実施します。 【令和7年度の事業概要】 持続的な運航に向けたモデルの試行 ・名古屋城前と納屋橋間において、春・秋(土日祝を中心)に継続的な運航を実施 ・名古屋城前と五条橋間において松江から無償貸与された新船舶を運航開始 ・名古屋城前と納屋橋間の便において、歴史・沿川施設等の船上ガイドの実施 ・夜の堀川を活かした企画や名古屋城連携プランなどの集客効果の高い企画を実施 ・名古屋城や乗船場周辺店舗との連携強化による観光客や一般市民の誘客 ・観光文化交流局を始め関係局と連携のうえ、水上交通を通じた堀川の魅力発信	

栄地区まちづくりプロジェクトの推進	住宅都市局
栄地区においては、平成25年に策定した「栄地区グランドビジョン」に基づき、久屋大通の再生を進めており、北エリア・テレビ塔エリアにおいて「Hisaya-odori Park」を開業するなど、賑わいの創出に取り組んでいるところです。 南エリアについては、令和6年度策定の久屋大通(南エリア)再整備構想に基づき、事業化に向けた検討調査を実施します。 また、北エリア・テレビ塔エリア及びオアシス21については、適切な管理運営を行い、各施設の連携による賑わいの相乗効果等を発揮しながら、栄地区の更なる魅力向上に努めていきます。 【実施内容】 (1)久屋大通の再生 (2)オアシス21の管理運営等	

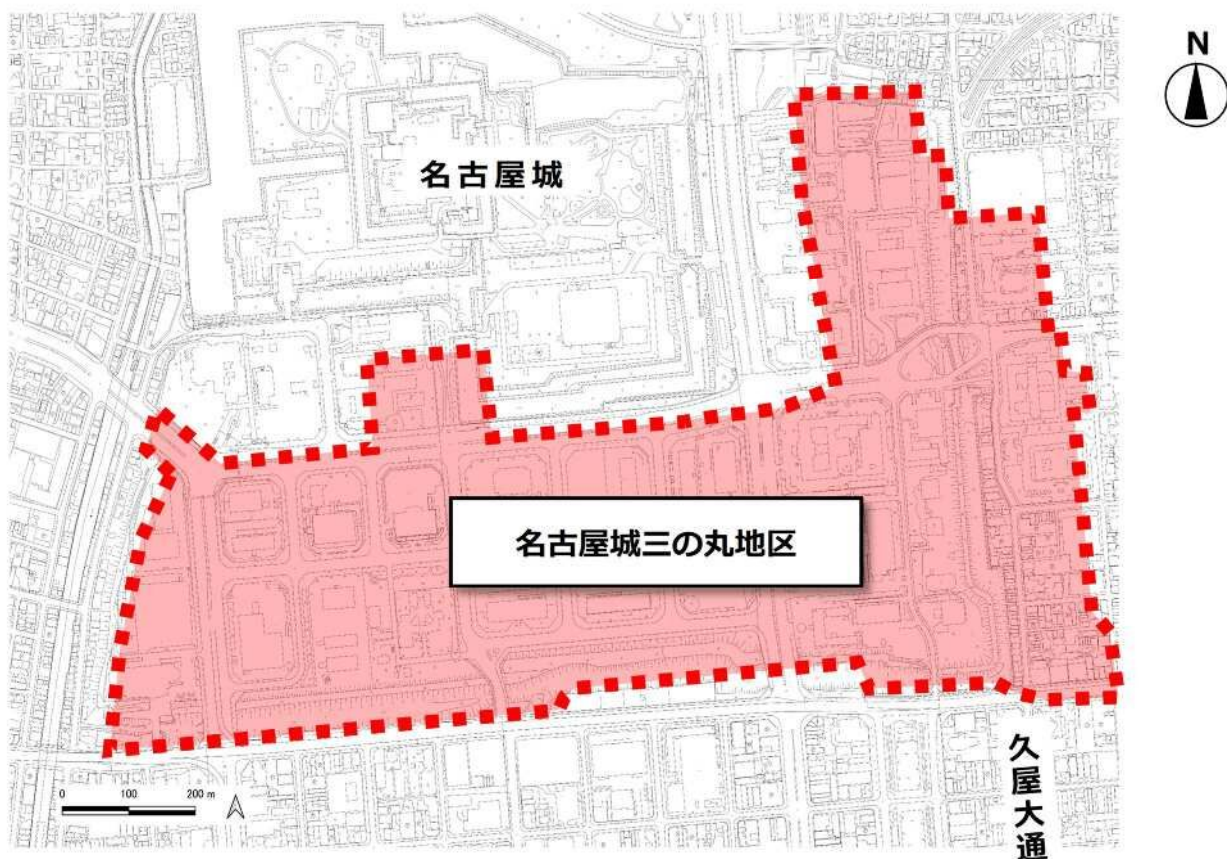
名古屋城三の丸地区は、名古屋城の郭内に位置し、都市計画や独自の建築ルールにより緑豊かな官庁街が形成されているが、建築物が更新期を迎えつつある。リニア開業後を見据え、民間活力の導入も視野に、恵まれた立地条件や地域資源を活かしてまちづくりを推進していくため、令和6年度から名古屋城三の丸地区まちづくり構想有識者懇談会を設置し、まちづくり構想について検討を開始しました。

令和7年度はめざすまちの姿や気運醸成に向けた取組み等の内容について検討を進め、まちづくり構想を作成します。

【実施内容】

- (1)まちづくり構想の作成
- (2)有識者等によるまちづくり懇談会の開催
- (3)まちづくりの気運醸成に向けた取組み

名古屋城三の丸地区 位置図



金山駅周辺においては、アスナル金山の再整備や新たな劇場の整備とあわせ、交通結節点に相応しい都市機能の集積や多様な文化芸術に触れられるウォークラブルなまちの形成を目指し、地域全体の価値向上やブランディングを図ります。

令和7年度は、アスナル金山エリア再整備の事業化に向けた検討を事業協力者(民間検討パートナー)と進めるとともに、都市再生推進法人であるまちづくり公社等と連携しつつ、地域全体でのまちづくりコンセプト「人・文化・芸術とともに育つまち」の実現に向けた施策を推進します。

また、地区の南北を結ぶ連絡通路橋について、多くの来訪者が訪れるアジア・アジアパラ競技大会を見据えたりニューアルを行います。

◆事業内容

(1)金山駅周辺整備の事業化推進

- ・アスナル金山エリア再整備基本計画案の作成
- ・にぎわい創出に向けた公共空間利活用の社会実験

(2)金山総合駅連絡通路橋リニューアル

- ・内部空間リニューアル工事の実施

(3)エリア防災計画の推進

- ・退避施設等の確保
- ・帰宅困難者対策協議会の運営等



錦三丁目 25 番街区の名古屋市所有地とJ. フロント都市開発株式会社の所有地を一体的に活用し、栄地区の魅力向上を先導する開発をすすめる。

令和 7 年度は、名古屋市所有地の引渡しを受けた事業者が引続き工事を進め、本事業が名古屋の国際競争力向上に貢献すること、また文化・交流を創出する導入機能と商業を有機的に複合することで、栄のブランド力向上に貢献することを目指していく。

今後のスケジュールとしては、令和 8 年 3 月に竣工し、夏頃の開業を予定している。

錦三丁目25番街区市有地等活用事業 開発区域図



(イメージ)



旧教育館の建物が解体されて更地となった跡地において、本格整備に先立ち、栄地区の賑わい向上に資することを目的に、令和5年度～令和9年度末までの約5年間、民間事業者による暫定活用を行うもの。

旧教育館跡地暫定活用事業 区域図



1 趣旨

令和元年度から開始した「地域防災マネジメント事業」について、令和6年度末で自助を促進するための戸別訪問事業を完了することを受け、新たな取り組みとして地域防災力の一層の向上を図ります。

2 事業概要

(1) 安否確認訓練の促進

大規模災害発生時に安否確認活動が速やかに実施できるよう、安否確認訓練が未実施の自主防災組織を中心に安否確認札等を活用した訓練の実施を促進します。

(2) 自主防災組織の活動支援の一環としての各戸啓発

寝室の家具転倒防止対策や、自主防災活動への参加を促進するため、自主防災組織単位で各世帯を訪問し啓発を行います。

(3) 起震車の運行委託

起震車搬送等を外部に委託して効率的な運行体制を整備することで、市民の自助への気付きの機会を増やすことができ、自助の促進につなげます。

(4) 自主防災活動のさらなる支援に活用する物品

自主防災組織の積極的な活動に資するための支援物品を拡充します。

地下鉄駅エレベーターの整備	交通局
地下鉄伏見駅におけるエレベーターの整備(工事) 令和7年度供用開始予定	

鶴舞線可動式ホーム柵の整備	交通局
庄内緑地公園駅から赤池駅までの19駅については、令和8年9月に開催される第20回アジア競技大会(2026／愛知・名古屋)までに供用開始できるよう、可動式ホーム柵の製造及び設置を実施します。 令和7年度は、伏見駅から原駅の12駅を順次稼働させます。 【製造、設置、稼働】 ・伏見駅、大須観音駅、上前津駅、鶴舞駅	

ホームと車両の段差・隙間の改善	交通局
車いすやベビーカーをご利用の方をはじめ、誰もが乗降しやすくなるよう、ホーム先端部のかさ上げ(スロープ化)やくし状ゴムの設置などを行い、ホームと車両の段差・隙間の改善を図ります。 【工事】 ・東別院駅(令和8年度完成予定) ※2番乗降口から17番乗降口の整備 【設計】 ・丸の内駅(桜通線)、久屋大通駅(桜通線)	

地下鉄駅ホームの冷房化	交通局
快適にご利用いただけるよう、駅ホームへの冷房設備の整備を進めます。 【工事】 ・名古屋城駅 ・鶴舞駅(令和8年度完成予定)	

地下鉄駅のリニューアル	交通局
明るく清潔感のある快適・便利な駅空間を提供するため、駅の壁・床・天井・照明などのリニューアルの工事を進めます。 【工事】 ・栄駅(名城線ホーム) ・東別院駅 令和9年度完成予定	

地下鉄駅のリフレッシュ	交通局
美観回復を図るため、駅の壁・床・天井などに特別清掃や塗装替え等を実施します。 【対象駅】 ・鶴舞駅 ・伏見駅(東山線・鶴舞線)	

発行・編集 中区役所区政部企画経理課



〒460-8447 名古屋市中区栄四丁目1番8号
電話(052)265-2308 FAX(052)261-0535
Eメール a2652307@naka.city.nagoya.lg.jp

発行年月 令和7年5月